

1 ご挨拶および新支部長としての抱負

日本サーバス中国四国支部長 T.M.

美しい桜に心を躍らせていたのがついこの間のようなのですが、季節はすでに新緑の頃となりました。4月より、日本サーバス中国四国支部の支部長をすることになり、同月21日には、会員の皆様のご協力のもとで初めての支部総会を無事終えることができました。

春は旅行するのにとてもいいシーズンですが、円安の影響もあってか、広島には大変多くの外国人観光客が来られています。ホストの依頼もあり、ゲストの方々の思い出作りの一助になるように、会員はがんばっているところです。

私は2020年4月にサーバスに入会したのですが、昨年の夏に初めて、イタリアからの女性をゲストとして受け入れました。狭い我が家に泊まっていただくのは恐縮でしたが、特段の気配りをせずとも、とても気さくにリラックスして過ごされました。お客様としてではない、サーバスならではの交流とはこういうものかと感動しました。駅まで見送っていった夫は、ネットで調べたイタリア語で「よい旅を！」と別れ際に彼女に言ったところ、「Grazie！」と頬っぺたにキスされたようで、すっかり舞い上がって帰ってきました。



島根・大根島の牡丹

中国四国支部は、少ない会員数にも関わらず、会員全員が何かの役を分担し、年3回の支部総会開催や年2回の会報の発行に努めています。サーバスの理念の素晴らしさを忘れず、会員の皆様が気持ちよく活動を続けていけるよう支部長として尽力していこうと思っています。

本号の内容

- 1 ご挨拶および新支部長としての抱負・・・P1 T.M.
- 2 旧支部長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・P2 U.S.
- 3 新役員あいさつ・・・・・・・・・・・・・・P2 S.Y.
- 4 新トラベラー会員紹介・・・・・・・・・・・・P3 U.S.
- 5 トラベラー受け入れ報告・・・・・・・・・・・・P4 Y.N. (2023年5月)・P5 N.M. (2023年11月)
・・・・・・・・・・・・・・P6 U.T. (2024年3月)・P7 T.M. (2024年4月)
- 6 第1回支部会報告・・・・・・・・・・・・・・P8 T.M.・K.T.
- 7 編集後記・・・・・・・・・・・・・・P9 N.M.・S.S.

2 旧支部長あいさつ

U. S.

2023年度の支部長として、通常2年間の任期を1年間のみというご承諾のもとで務めさせていただきました。2024年度は若き新支部長さんにバトンをお渡しすることができ、安堵しています。

昨年はコロナ明けということで、4月の第1回例会は対面形式により、爛漫の桜の下で開催しました。さらに10月の第2回例会も酒蔵巡りを兼ねた対面形式で実施しました。12月の第3回総会はオンライン形式でしたが、この対面での例会のお陰で、初めて一緒に活動することができた若い会員の方々の生の交流が大きな成果となりました。

この数年、会員も高齢化し、なかなか支部長役を担う方がおられない中で、支部長後任を選出するには大変な時間と労力を要しましたが、この度やっと若きパワフルな会員さんが、この大役をお引き受けくださいました。まるで、「雨降って地固まる」かのように、支部会員の皆さんは新支部長さんを支え、お仕事が負担にならないように、気持ちよく進行できるようにと一段と温かい協力体制が確立されたように感じます。

昨年の第1回支部例会は、久しぶりの対面形式での開催で、7名の参加がありました。今年4月の第1回例会はオンライン形式で開催されましたが、12名の参加がありました。初めてオンライン会議に出席された会員さん、新ホスト会員さん、新トラベラー会員さんも参加され、活発な意見交換もなされ、エネルギーに満ち溢れていました。これからは若き支部長さんのフレッシュなお知恵とパワーを大いに生かしていただき、「日本サーバス中国四国支部」活動が、いつまでもこの牡丹の花のように美しく咲き続けることを願っています。

まずは、昨年広報係で作成していただきましたリーフレットを活用し、サーバス活動を身近な人々に紹介し、広島、山口、愛媛、鳥取4県でご活躍の現ホスト会員のみならず、他県にも会員数を増やす工夫と努力を地道に続けてまいりましょう。

短い期間でしたが、本部役員の皆様や支部役員並びに支部会員の方々の心温まるご支援のお陰で、中国四国支部の存続に励むことができましたことを嬉しく感じますとともに、心より感謝申し上げます。



牧野植物園で (2024.4.17)

3 新任役員あいさつ

新副支部長 S. Y.

この度、副支部長になったS. Y.です。

前年度は、広報担当で、会報が出来上がるのを、楽しくさせていただきました。

今年度、支部長をサポートしていきながら、皆様のお力を借りて、Kさんと共につとめさせていただきたいと思えます。

私たちの組織は異文化交流を通して、国際親善を図り世界平和をめざしています。そのためには言葉の壁を越えてコミュニケーションを深めなくてははいけません。英会話の重要性はますます高まっており、私自身もそのスキルを学び、日々、コミュニケーションを円滑にとれるよう学んでいきたいと思っています。

どうぞよろしく願いいたします。

4 新トラベラー会員紹介

U. S.

高齢者が大半を占める中国四国支部に、20代の若者がお二人、新トラベラー会員としてご入会されました。会員の私たちは大歓迎しています。お二人には、サーバス活動の趣旨をしっかりとご理解いただき、世界の会員の方々との交流を通して、これからの生き方へのヒントとなるものを見つけ、人生を豊かに過ごしていただきたいと思っています。そして、近い将来、ホスト会員として、世界の平和を希求するサーバス活動の継承を担っていただけますことを期待しています。

お二人のご紹介をさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

WELCOME O. K.

香川県高松市ご出身です。来年大学をご卒業予定で、現在、就活でお忙しくされています。フィリピンやニュージーランドへの海外旅行のご経験がおありです。就職先が決まれば、サーバス旅行を体験したいと熱い思いを抱かれています。就職前に海外の会員の方々との交流を通し、文化、歴史、人生、考え方などたくさん学びたいとのことです。

Oさんは昨年トラベラー会員としてご入会されましたが、書類上の手続きで、LOIの有効期間は2024年1月12日から2025年1月12日までとなっています。ご希望の就職先が決定し、サーバス旅行が実現できる日が早々に訪れますことを願っています。そして、楽しい旅のレポートが届きますことを心待ちにしています。

WELCOME M. Y.

広島市安芸区ご出身です。今年3月大学をご卒業され、就職先もお決まりになりました。その際、二つの選択肢を与えられ、直ぐ就職するのではなく、1年間のGAP YEARの活用を選択されました。

Mさんは、以前ホスト会員でしたが、お忙しくなられ一度退会されました。しかし、会員時、ご自宅に滞在された海外のトラベラーとの会話から外国への興味関心をもつようになったこと、彼らの優しさに印象づけられたことが切っ掛けで、この度、再度入会をご希望され、トラベラー会員として2024年3月17日に認定されました。これからは、南北アメリカ、ヨーロッパ、中央アジア、東南アジアなどを巡り、海外のサーバス会員宅を訪問し、交流を通していろいろ学び、将来の仕事に役立てたいと大きな希望に燃えてらっしゃいます。英語とフランス語を使って、多くの方々との幅広い国際交流が生まれることと期待しています。9月の例会での新鮮な体験談を楽しみにしています。

5 トラベラー受け入れ報告

スペインからのトラベラーご夫妻と宮島を訪ねて

Y. N.

日 時 2023年5月17日

トラベラー J. M. & A. A. ご夫妻 スペイン

2023広島サミット開催に伴い入島禁止の前日、宮島を訪れました。島に着くと、観光客のほとんどが外国人で日本人はちらほら。どこに行っても混雑はなく好天に恵まれて、お話をしながらゆっくり回ることができました。

まず、厳島神社へ。朱塗りの回廊を歩きながら、客神社、本殿、高舞台、能舞台など随所を、興味深そうにご覧になっていました。次に、山側の方にある、真言宗大聖院へ。仁王門をくぐって石段を上り、本堂に上がり内部を見学しました。緑豊かな心休まる所でした。



ちょうどお昼になったので、近くの宮島名物アナゴ飯屋さんにお誘いしたところ、今はご飯を食べなくても大丈夫なので弥山へ行きたいとのことで、ロープウエー駅へ向かいました。静かな山道を通ったのですが、警備の機動隊員に出会いました。

ロープウエーを乗り継いで終点で降りて、何か食べようということになりましたが、お菓子や飲み物の自販機しかなく、チョコレートやビスケットを分け合って食べました。お二人は、そこから30分登山道を歩いて弥山の頂上まで行かれ、私はひざを痛めているので、終点から

一人で降りて下の駅で待っていました。お二人は、とてもよかったと大満足でお帰りされました。

帰り道、表参道のカフェで遅いランチをとりながら、話題はサーバス活動になりお互いの経験に話の花が咲きました。会歴は30年以上になられるそうで、バスク州のお世話役を(日本でいえば支部長でしょうか)されているそうです。年に一度、60名位の会員が出席される集まりが開かれるとのこと。広島のことを是非、お話してくださいとお願いしました。

楽しかった一日はアツという間に終わりました。ご夫妻はユーモアにあふれとても温かいお人柄の方でした。サーバスを通じてこのような出会いができたことを、心から感謝しています。

トラベラーは魔法使い？

N. M.

日 時 2023年11月9日～11日
トラベラー P. J. 女性 & K.T. 女性 イギリス

我が家には、来訪者にとって実に感じの悪い犬がいる。名前はエール、彼に悪気は無い。保護犬で臆病なだけだ。だが今回だけは驚いた。そのガングロ強面の犬をすっかり手懐け、しまいにはスヤスヤと眠りにつけたマジシャンのようなトラベラーがやってきたのである。名前はJ、イギリス人女性。指圧施術仲間のTと共に。彼女たちの動きに逐一反応し、威嚇し続けるエールを横目に、お二人の幅広い趣味、カヤックや仏教（仏教コミュニティ Triratna、英国で設立された仏教の心理を伝える国際ネットワーク）の活動、仕事の指圧、日本の歴史や武士、その鎧兜装着体験、英国のガーデニング等、話は尽きず夜も更け、吠えられ続けた一日目が終了。

二日目朝、小麦粉がダメと言うJのために、早朝から魚を焼く。パン好き我が家の朝食は時短で済むが、この日は手間暇かけた。味噌汁にサラダ、豆ごはんなど……これがまあ何と大好評で思わずニヤニヤ、翌日の朝食づくりに弾みがつく。そしてこの後、遂に、奇跡の瞬間がやって来るのである！！私がリビングを離れて戻って来ると、そこには埃まみれのバイオリンが2挺！！音楽が趣味とは聞いてはいたが、まさか

Jの名演奏



我が家の古いバイオリンを見付け出すとは…… Jのオーラに圧倒され、慌てて一緒に調弦する。Jが選んだバイオリンは私の古いストラディバリウス？（なわけ無い！）このお粗末なバイオリンもJの手にかかるとたちまち名器に早変わり！彼女の奏でる哀愁を帯びた故郷イングランドのメロディ♪その美しい響きに、それまで牙をむいて唸っていたエールが、何と！スヤスヤ眠り始めたではないか！最初に気付いたTが歓声をあげ！夫がたまげ！私も腰が抜け！この信じがたい奇跡の光景と美しい音色に、国も言葉も人も動物も越えて、皆がまるで魔法にかかったようにうっと

りと聴き惚れたのである。

三日目、帰路は新幹線で神戸に向かう彼女たちを、新岩国駅まで見送る途中、錦帯橋に立ち寄った。折しもNHKの「ブラタモリ」でその深い歴史や建築技術に感銘を受けていた夫と私には、見慣れた橋がなぜかとても輝いて見えた。岩国城に全く登る気のない我々を、「招待するから是非一緒に！」と誘うJの熱意に負けて、逆に「おもてなし」にあずかる。思えば、初サーバストラベラー（南アフリカ共和国から）を案内して以来、47年ぶりの岩国城。吉川広家公の偉業に感動する私達の傍らで、先に訪れた松山城のパネルまで見付け、歓喜するJとT。日本文化を敬愛する彼女たちの姿がとても眩しく、改めて日本を誇らしく感じた登城であった。

新岩国駅で二人を見送った時、Jが奏でたバイオリンの音色がさらに哀愁を帯びて頭の中に響き渡ったのは、Jの魔法のせいなのか？JとTがいざなってくれた魔法の世界、ひょっとするとサーバスインターナショナルこそが魔法の世界なのかも？と思わされる三日間だった。

カナダからのトラベラー

U. T.

日 時 2024年3月16日～17日
トラベラー L. C. & S. G. ご夫妻 カナダ

カナダはモントリオールから来られました。お二人とも退職されていますが、Gさんは元エンジニア、Cさんは元獣医さん。快活なCさんをGさんが優しく包み込む素敵なお夫婦でした。



おろし大根をつくるGさん

わが家はJRの最寄り駅から車で5分とはいえ、結構な上り坂。タクシーを勧めたのに、グーグルマップを頼りにリュックを担いで家まで来られたのにびっくりしました。サーバス歴35年のベテランらしく、何事にも好奇心旺盛で、一人用のコーヒードリップが珍しいと写真に撮るなどしていました。その夜は近くに住む会員のKさんも来てくれて、久しぶりに「しゃぶしゃぶ」をしました。最近のトラベラーはベジタリアンが多くて肉は使えなかったのです。地理の教員でもあるKさんの助けもあって、幅広い話題で楽しい会話となりました。

翌日はお二人で平和公園に行かれました。JR呉線沿線に住む会員のSさんが、電車内で落ちあって平和公園までご一緒し、公園のガイドもしてくれました。二日目の夜は、3人でゆっくりおしゃべりタイム。Gの子供のころの夢はライターになること。この度、カナダの原爆開発秘話を世に出すことができ、夢がかなったと言っておられました。Cは、子供のころから動物が大好きで、獣医になるのが夢だったそうです。私も趣味の児童文学や、吹奏楽の話をしました。たまたまかかっていた演奏会のビデオを面白そうに見ていました。文学や音楽だけでなく、お二人の趣味は幅広く、話が尽きませんでした。

三日目の朝は私も勤務日なので朝食の後手早く支度をし、家の前まで来てくれる地域バスを待ちました。話に夢中になって、乗り損ねるハプニングもありましたが、駅でお別れし、翌日はホストであるN会員宅に無事到着されたようです。トラベラーの努力もさることながら、今回も三人の支部会員と早くから連絡が取れたおかげで、とてもスムーズにいきました。中国四国は少人数の支部ですが、こんな良さもあるのだと思います。

パリオリンピック、盛り上がってる？

T. M.

日時 2024年4月5日

トラベラー J-C. B. 男性 フランス

実はホストの依頼を受けましたが、都合が悪く、お断りをしました。お泊めはできませんが、夕食に来ませんかとお誘いしたところ、快諾していただき、平和公園の噴水近くで5時に待ち合わせ。Jさんは、いつもご夫婦でサーバス旅行を楽しまれているそうですが、今回はお一人での Business trip (IT 関係の Conference 参加)、その間2日ほど off だったそうです。

お刺身、竜田揚げ、茶わん蒸し、酢の物などの和食を頑張って作り、フランスの赤ワインで乾杯。「え、このワインが日本の家庭で飲めるの？」と写真を撮っておられました。デザートに抹茶をたてて飲んでいただいたのですが、どうもうまく泡立たない・・・。私はお土産のパリオリンピックのキーホルダーに感激し、「やはり、フランスでは盛り上がっていますか？」と質問しましたが、「お金がかかるし、談合や賄賂はあるし、あまりね・・・」

と、微妙な答え。ああ、東京オリンピックの時もそうだったな、と妙に納得。次はぜひ美味しいフランスワインをフランスで一緒に飲みたいですねとお話しました。



2023年5月～2024年4月までのトラベラー数

スペインから	2名	カナダから	3名
ベルギーから	3名	イギリスから	3名
インドから	2名	ドイツから	4名
イタリアから	1名	フランスから	1名
ポーランドから	2名	ポルトガルから	1名



6 第1回日本サーバス中国四国支部会報告

支部長 T. M.
書記 K. T.

日時:2024年4月21日(日)14:00-15:30

場所:オンラインミーティング 議長: S. Y. 書記: K. T.

議題

1 会員自己紹介 参加12名/16名(中国四国支部の会員)

2 新役員と係分担確認

・支部役員(本部会則にある)

支部長: T. M. 副支部長: K. K.・S. Y. 会計: H. T. 会計監査: S. S.

ホストコーディネーター: U. T.・K. T.(補佐) 面接担当: Y. N.

・支部担当係(中四国支部独自のもの)

企画運営係: U. S.・I. H.(補佐) 広報係: N. M.・S. S.(補佐)

ユース係: M. M.・V. T.(補佐)

書記: 輪番制 H. T. → U. S. → K. K. → Y. N. → S. Y. → M. T. → M. M. → N. M. → S. S. → U. T. → K. T. → T. M. → V. T. → I. H.

3 2024年度活動計画

(1) 第1回: 今回(4月21日(日))中国四国支部会 年度初めの顔合わせとして開催

(2) 第2回: 担当は企画運営委員

日時: 9月29日(日)11:30-14:00

場所: 広島料理専門 酔心本店 広島市中区立町6-7 (6000円 瀬戸内料理で和食)

(3) 第3回: 中四国支部定期総会 → 決議事項がある大切な総会となる

日時: 12月8日(日)14:00-16:00

場所: オンラインミーティング

内容: (本部会則第5章 会議 第24条より)

・2024年度支部活動報告および支部収支決算の承認(*12月末の決算締めとなるため決算については途中報告となり、承認は別途メールで行う)

・2025年度支部の活動計画および予算の承認。支部役員を選出

4 トラベラー受け入れおよびトラベラー申請の手順再確認

受け入れができない時の対応について

・ホストコーディネーターが一斉メールを出してもなかなか返事が無いのが問題

・本来はトラベラーが直接ホストを探すのが筋ではないかという意見が多数

・受け入れできない時は、ホストコーディネーターにホスト探しを依頼してもよいが、ホストコーディネーターとしてはWhatsAppなどで会員全体の動向が把握できるとよい

5 支部会報について

(1) 中国四国支部は人数も少なく、本部の内規には「サーバス内規 第9条 支部会報は年2回以上発行するよう努力する」とあり、負担が大きければ、年1回でもよいのではないかという提案があった。1回でよいという意見や会報には重要性があるという意見が出た。今年度の懸案事項とする。

(2) 今年度の支部会報発行計画(今年度は2回発行)

1号6月中旬(原稿依頼4月20日まで/原稿締め切り5月15日)

2号2月中旬(原稿依頼12月15日まで/原稿締め切り1月10日)

会報原稿書式を統一して効率化を図ること

6 会員連絡アプリ WhatsAppについて

設定について対面ヘルプを行うので支部長に連絡すること

7 会計報告

本部への拠出金支払い(手数料)等について

7 編集後記

広報担当 N.M.

広報補佐 S.S.

半世紀ほど前サーバスに入会した頃は、僅かのトラベラーを多くの会員が競い合うようにホストしていた。今や、あふれるトラベラーを僅かの支部会員が次から次へとホストし、力の限りを尽くしている。

年2回発行の会報もしかり、僅かの会員が幾度となく執筆の労を担いながら、多忙の中、尽力している。世界が分断と混沌の不安にある中、サーバス会員として世界平和に寄与したい！その強い使命感に支えられながら。

本号がこのような支部会員の熱い思いと尽力の賜物として発行できたことに感謝し、とりわけご寄稿を賜りました方々に心よりお礼を申し上げます。

また、ネット掲載の労を賜りました本部のご担当の皆様にも厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。



庭の牡丹